



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月6日

上場会社名 東海染工株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 3577 URL <https://www.tokai-senko.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）八代 健太郎
問合せ先責任者 （役職名）管理部長 （氏名）小野田 彬成 TEL 052-856-8141
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	3,198	△6.8	△127	—	△61	—	△29	—
2026年3月期第1四半期	3,433	1.8	17	—	84	408.6	1	△88.2

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 524百万円（—％） 2026年3月期第1四半期 △130百万円（—％）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△9.29	—
2026年3月期第1四半期	0.41	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	15,750	9,630	52.9
2026年3月期	14,916	9,303	52.9

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 8,331百万円 2026年3月期 7,889百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		0.00	—	25.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	6,900	4.0	70	11.4	180	97.1	50	79.9	15.84
通期	14,500	5.2	450	174.9	650	109.3	250	23.7	79.20

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	3,614,252株	2026年3月期	3,614,252株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	458,241株	2026年3月期	458,241株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	3,156,011株	2026年3月期1Q	3,156,349株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
（1）当四半期の経営成績の概況	2
（2）当四半期の財政状態の概況	3
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
（継続企業の前提に関する注記）	8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	8
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）	8
（セグメント情報等の注記）	9

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や企業の設備投資増加を背景に、景気は緩やかな回復が続いております。一方で、中東地域の情勢不安の継続や円安進行に伴うエネルギー・原材料価格の上昇が懸念され、依然として先行きの不透明感は増しております。

このような状況のもと、当社グループは、国内染色加工事業では、同業他社の廃業や体制変更に伴う振替受注の取込み、加工料金及び取引条件改定による収益性の改善、官公庁向けユニフォームの新規受注に向けた技術確立に取り組みました。

海外染色加工事業では、既存取引先との取組強化、新規マーケット、新規客先の開拓に注力するとともに、テキスタイル販売の輸出増加に取り組む受注拡大を図りました。

子育て支援事業では、2026年4月より名古屋市で認可保育園1園を開園したことに加え、放課後児童健全育成事業に係る施設を名古屋市内で13校、瀬戸市1校の運営を開始しました。

洗濯事業では、継続的に価格改定の実施を進め、収益拡大に努めました。

これらの結果、売上高は3,198百万円（前期同期比6.8%減、235百万円減）となり、営業損失は127百万円（前年同期は営業利益17百万円）、経常損失61百万円（前年同期は経常利益84百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は29百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

a. 染色加工事業

染色加工事業は、売上高は1,946百万円（前年同期比12.0%減、265百万円減）となり、営業損失は166百万円（前年同期は営業損失38百万円）となりました。

染色加工事業における部門別（加工料部門、テキスタイル販売部門）の業績は次のとおりであります。（加工料部門）

国内では、官公庁向けユニフォームの仕様変更により、生産が控えられたことが影響し減収となりました。

海外では、インドネシア子会社において、ユニフォームや輸出向けオーダーの受注に注力しましたが、プリント、無地ともに数量を減らし減収となりました。

これらの結果、加工料部門の売上高は1,453百万円（前年同期比15.9%減、275百万円減）となりました。

（テキスタイル販売部門）

国内では、輸出向けオーダーを取り込むことができ増収となりました。

海外では、主力のインドネシアにおいて、既存顧客との取組強化や新規客先の発掘を進めたことで輸出オーダーを伸ばしましたが、国内市場の受注環境は厳しく前年並みとなりました。

これらの結果、テキスタイル販売部門の売上高は493百万円（前年同期比1.9%増、9百万円増）となりました。

b. 縫製品販売事業

縫製品販売事業では、小ロット案件を積極的に受注したことで売上高は133百万円（前年同期比2.8%増、3百万円増）、営業利益は9百万円（前年同期比42.6%減、6百万円減）となりました。

c. 子育て支援事業

子育て支援事業は、認可保育園の1園の新規開園及び放課後児童健全育成事業の新規受託14施設の運営開始により売上高は1,071百万円（前年同期比3.9%増、40百万円増）となりました。一方、認可保育園の新規開設に係る備品購入代、採用費の増加により営業利益は5百万円（前年同期比79.6%減、19百万円減）となりました。

d. 倉庫事業

倉庫事業は、荷扱い量の増加により、売上高は54百万円（前年同期比5.2%増、2百万円増）、営業利益は6百万円（前年同期は0百万円の営業損失）となりました。

e. 機械販売事業

機械販売事業では、同業他社、異業種からの設備受注・引き合いはあるものの、当第1四半期での納入はなく、売上高は3百万円（前年同期比37.1%減、2百万円減）、営業損失は5百万円（前年同期は営業損失5百万円）となりました。

f. 洗濯事業

洗濯事業は、継続的な価格改定の実施や既存客先との取組強化によりホテルリネンを伸ばし売上高は50百万円（前年同期比12.3%増、5百万円増）、営業利益は5百万円（前年同期比80.5%増、2百万円増）となりました。

g. その他事業

当セグメントには、システム事業、不動産賃貸事業が含まれており、売上高は23百万円（前年同期比0.1%増、0百万円増）、営業利益は18百万円（前年同期比1.1%減、0百万円減）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、15,750百万円（前連結会計年度末比5.6%増、833百万円増）となりました。これは主に現金及び預金の増加186百万円、売掛金の減少202百万円、建物及び構築物の増加88百万円、建設仮勘定の減少78百万円、投資有価証券の増加785百万円等によるものです。

負債は、6,119百万円（前連結会計年度末比9.0%増、507百万円増）となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加14百万円、賞与引当金の減少113百万円、事業構造改善引当金の増加70百万円、預り金の増加90百万円、長期借入金の増加110百万円、繰延税金負債の増加234百万円等によるものです。

純資産は、9,630百万円（前連結会計年度末比3.5%増、326百万円増）となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失による減少29百万円、配当金の支払いによる減少78百万円、その他有価証券評価差額金の増加545百万円等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想につきましては、2026年7月24日公表時から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

（1）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,999,932	3,186,485
受取手形	27,734	12,207
売掛金	1,610,396	1,408,151
電子記録債権	454,481	409,191
商品及び製品	249,575	265,788
仕掛品	404,770	422,088
原材料及び貯蔵品	487,049	494,648
その他	141,769	226,124
貸倒引当金	△1,172	△2,790
流動資産合計	6,374,537	6,421,894
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,241,987	1,329,999
機械装置及び運搬具（純額）	1,395,591	1,361,531
土地	1,750,973	1,748,293
建設仮勘定	94,769	16,061
その他（純額）	51,026	59,532
有形固定資産合計	4,534,348	4,515,418
無形固定資産		
のれん	6,886	5,508
その他	60,253	70,120
無形固定資産合計	67,139	75,629
投資その他の資産		
投資有価証券	3,613,231	4,398,564
その他	397,115	408,859
貸倒引当金	△70,171	△70,171
投資その他の資産合計	3,940,176	4,737,252
固定資産合計	8,541,664	9,328,300
資産合計	14,916,202	15,750,194

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	541,302	555,606
電子記録債務	562,148	491,486
短期借入金	690,000	645,000
未払法人税等	104,512	60,842
賞与引当金	193,658	80,243
事業構造改善引当金	—	70,205
その他	820,251	1,159,115
流動負債合計	2,911,873	3,062,500
固定負債		
長期借入金	1,145,000	1,255,000
役員退職慰労引当金	6,816	3,752
退職給付に係る負債	439,684	435,771
資産除去債務	97,310	114,772
その他	1,011,960	1,248,105
固定負債合計	2,700,770	3,057,402
負債合計	5,612,644	6,119,902
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,300,000	4,300,000
資本剰余金	1,400,120	1,400,120
利益剰余金	1,812,146	1,703,956
自己株式	△702,939	△702,939
株主資本合計	6,809,328	6,701,138
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,634,003	2,179,318
繰延ヘッジ損益	372	6
為替換算調整勘定	△547,445	△543,039
退職給付に係る調整累計額	△6,952	△5,999
その他の包括利益累計額合計	1,079,977	1,630,286
非支配株主持分	1,414,252	1,298,868
純資産合計	9,303,558	9,630,292
負債純資産合計	14,916,202	15,750,194

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
売上高	3,433,463	3,198,321
売上原価	2,998,975	2,935,207
売上総利益	434,488	263,114
販売費及び一般管理費	416,547	390,349
営業利益又は営業損失（△）	17,940	△127,234
営業外収益		
受取利息	7,464	8,220
受取配当金	38,868	44,851
為替差益	25,830	13,946
雑収入	4,024	7,627
営業外収益合計	76,187	74,646
営業外費用		
支払利息	4,511	5,237
支払手数料	2,313	2,501
雑支出	2,556	1,119
営業外費用合計	9,381	8,859
経常利益又は経常損失（△）	84,747	△61,446
特別利益		
投資有価証券売却益	—	110,992
国庫補助金	—	57,805
特別利益合計	—	168,798
特別損失		
事業構造改善費用	—	72,605
固定資産圧縮損	—	57,805
特別損失合計	—	130,411
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	84,747	△23,059
法人税、住民税及び事業税	55,208	22,856
法人税等調整額	△14,296	△16,576
法人税等合計	40,911	6,279
四半期純利益又は四半期純損失（△）	43,835	△29,339
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	42,513	△49
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	1,322	△29,289

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	43,835	△29,339
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,478	545,315
繰延ヘッジ損益	99	△366
為替換算調整勘定	△199,157	6,628
退職給付に係る調整額	4,152	1,762
その他の包括利益合計	△174,427	553,340
四半期包括利益	△130,591	524,000
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△86,364	518,871
非支配株主に係る四半期包括利益	△44,227	5,129

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
減価償却費	96,053千円	79,499千円
のれんの償却額	1,377千円	1,377千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	染色加工	縫製品 販売	子育て 支援	倉庫	機械 販売	洗濯	計				
売上高											
外部顧客への売上高	2,197,735	127,999	1,030,964	8,393	6,058	44,462	3,415,614	17,849	3,433,463	—	3,433,463
セグメント間の内部売上高又は振替高	15,069	2,298	—	43,570	—	411	61,350	5,571	66,921	△66,921	—
計	2,212,805	130,297	1,030,964	51,963	6,058	44,873	3,476,964	23,420	3,500,384	△66,921	3,433,463
セグメント利益又は損失（△）	△38,654	15,710	24,530	△904	△5,461	3,196	△1,582	18,833	17,250	690	17,940

（注） 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるシステム事業及び付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失（△）の調整額690千円はセグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自2026年4月1日 至2026年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	染色加工	縫製品 販売	子育て 支援	倉庫	機械 販売	洗濯	計				
売上高											
外部顧客への売上高	1,909,423	130,846	1,071,387	15,016	3,812	49,958	3,180,445	17,876	3,198,321	—	3,198,321
セグメント間の内部売上高又は振替高	37,452	3,035	—	39,647	—	451	80,587	5,571	86,158	△86,158	—
計	1,946,876	133,881	1,071,387	54,663	3,812	50,410	3,261,032	23,447	3,284,480	△86,158	3,198,321
セグメント利益又は損失（△）	△166,690	9,018	5,010	6,109	△5,825	5,770	△146,607	18,622	△127,984	750	△127,234

（注） 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるシステム事業及び付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失（△）の調整額750千円はセグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。